

12～15分・編集 NG の【演劇×動画】を競う第5回クォータースターコンテストが8月から開催！

## 審査員は鴻上尚史、鄭義信、別所哲也、行定勲に！

クォータースターコンテスト(略称:QSC)は、WEB上に投稿された【演劇×動画】を競うコンテスト。「映像とWEBを通じた新たな演劇の楽しみ方の提案」と、「これまで地域性で断絶しがちであった全国の演劇人同士の繋がり」を目指して演劇動画ニュースサイト・エントレ(株式会社ヴィレッジ\*)の主催\*\*で2012年に初めて開催。以来毎年開催され今回で5回目を迎えます。\*劇団☆新感線やゲキ×シネなどの制作会社 \*\*2012年の初回大会は「株式会社えんぶ」との共催

QSCのルールは主に<12分以上、15分以下の長さの動画><編集NG>の2つ。このルールの下撮影されたものを【演劇×動画】とし、これは「カメラの前で演じる演劇」とも「ワンカット・長回しの映画」とも捉えることができます。近年では若い舞台クリエイター、映画クリエイターの登竜門的な存在として注目を集めており、毎年70～100本ほどの作品が全国から集まってきます。

昨年はSiriを思わせる装置と人の会話劇「N.O.A.」\*がグランプリを獲得するなど、開催を重ねるごとに【演劇×動画】の表現が多彩になってきています。きっと今年も審査員を驚かせる秀作が現れるに違いありません。応募は8月1日からの3か月間。グランプリは12月10日に発表します。

\*昨年のグランプリ作品「N.O.A.」はコンテストサイトでご覧頂けます。

クォータースターコンテスト 公式サイト <http://entre-news.jp/qsc>

### ■今年も豪華審査員が集結！

これらの投稿作品を評価する審査員は毎回豪華。今回は作家・演出家の鴻上尚史氏、作家・演出家の鄭義信氏、俳優の別所哲也氏、映画監督の行定勲氏という多彩な顔ぶれがそろいました。



写真左から鴻上尚史、鄭義信、別所哲也、行定勲(50音順・敬称略)

### ■審査員の方々から 参加者へ向けたメッセージ

#### 鴻上尚史 (作家・演出家)

面白いものを創ろうとすればするほど、「映像と演劇の違いは何だ？」という、根本にぶつかるでしょう。その難問に対して、パワーでぶつかったり、うりゃあ！と投げとぼしたり、軽やかに笑い倒したり、一点突破したり、はしゃぎまくったり、誠実に向き合ったりした作品を待っています。

**鄭義信（作家・演出家）**

初めて審査に参加します。審査する側なのに、なんだか緊張しています。興奮しています。ラブレターを待っている乙女な気分です。どんな美辞麗句よりも君のまっすぐな思いが伝わる、ごつごつしててもいいから一杯愛がこもった、胸を鷲づかみにしてくれる、そんなラブレターを、ドキドキしながら、わくわくしながら待っています。

**別所哲也（俳優・「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」代表）**

私は、99年より、国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル」を主宰しており、世界各国のショートフィルムを数多く観ていますが、「編集 NG」というルールに惹かれました。15分以内に凝縮された映像は、たとえ演技だとしても、それは、ありのままのリアルで、人生そのものだと思います。いくつもの、鮮やかな生き様に会える事を心から願っています。

**行定 勲（映画監督）**

クォータースターコンテスト、今年で私は三回目の審査員です。

時代を反映させた今を感じる作品だったり、オリジナリティ溢れる個性的な拘りの演出を毎回楽しみにしています。

カットを割らずに持続させた時間をワンカットで捉えることは一瞬が永遠になることを意味すると思います。その尊い一回しか訪れない時間の奇跡を観るのが今から楽しみです！

**■賞金 30 万円ほか 多彩な賞をラインナップ！**

上記の審査員による投票によって【グランプリ】が決定します。【グランプリ】に選ばれた投稿者には副賞として賞金 30 万円を贈呈。また、グランプリに次ぐ票を獲得した 2 作品を【優秀作品賞】として選出します。

その他にも、げきびあにインタビュー記事が掲載される【げきびあ賞】、自身の公演を収録・DVD化してもらえる【彩高堂賞】、定額制の演劇動画配信サービス「観劇三昧」が提供する【観劇三昧賞】、2017年にオープンする浅草九劇を数日間無料使用できる【浅草九劇賞】、名古屋の劇場「ナビロフト」を数日間無料使用できる【ナビロフト賞】など、多彩な賞を用意。

**■各地の演劇人が投稿作品を視聴&コメントする「演劇業界人レビュー」**

各地で活躍する以下の演劇業界人の方々にノミネート作品を視聴してもらい、それぞれの作品に一言ずつコメントを頂きます。例えば北海道で作られた作品を愛知県の方が観て評価する・・・など、地域の壁を軽やかに超えてつながる企画です。今回は以下の方々にレビューをお願いしています。（敬称略・50音順）

**相内惟史（大阪府）**：常にアグレッシブに世界を挑発するトガった劇場 in→dependent theatre 劇場プロデューサー

**阿部雅子（北海道）**：演劇振興と演劇による地域の活性化をめざす公益財団法人 北海道演劇財団 劇場運営グループ シアターZOO 支配人

**今井浩一（長野県）**：元シアターガイド編集長。現在は長野のアートとカルチャーをもっと楽しむメディア Nagano Art+ を運営

**小熊ヒデジ（愛知県）**：名古屋を中心とした東海地区の演劇文化振興普及、活性化をめざす名古屋演劇教室代表

**小菅隼人様（東京都）**：演劇と映像のライブ性について研究 慶應義塾大学教授、日本演劇学会副会長

**成島洋子（静岡県）**：演劇で世界と静岡をむすぶ SPAC・静岡県舞台芸術センター 芸術局長

**森國真帆（福岡県）**：福岡・九州の地域舞台芸術文化を支援する NPO 法人 FPAP（エフパップ）プロデューサー

**横山千晶様（神奈川県）**：慶應義塾大学教授、居場所「カドベヤで過ごす火曜日」運営委員会代表

審査員	鴻上尚史（作家・演出家） 鄭義信（作家・演出家） 別所哲也（俳優・「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」代表） 行定勲（映画監督） ほか ※50音順・敬称略
募集期間	2016年8月1日（月）～10月31日（月）
ノミネート作品発表	11月25日（金）
結果発表&授賞式	12月10日（土）
主なルール	1) 12分0秒以上、15分0秒以下の演劇動画を作ること。 2) 1台のカメラで収録、映像編集は禁止 ※BGMはオリジナル、もしくは適切に権利処理した楽曲に限る。 ※脚本はオリジナル、もしくは適切に権利処理したものに限り。 ※劇場に限らず、野外でも撮影可。 ルールの詳細は QSC 公式サイトをご参照ください。
参加方法	撮影した動画を自身の Youtube アカウントでアップロードし、動画 URL と必要事項をサイトのフォームから送信してください。
参加費	無料
審査員賞	【グランプリ(賞金 30 万円)】【優秀作品賞】
その他賞	【げきびあ賞】【彩高堂賞】【観劇三昧賞】【イーオシバイ賞】 【浅草九劇賞】【ナビロフト賞】
動画作品の権利	動画作成者に帰属
主催	エントレ（株式会社ヴィレッジ）
QSC 公式サイト	<a href="http://entre-news.jp/qsc">http://entre-news.jp/qsc</a>
過去大会結果まとめ	<a href="http://entre-news.jp/qsc/result-all">http://entre-news.jp/qsc/result-all</a>

### 【運営会社】

株式会社ヴィレッジ (<http://www.village-inc.jp>)・・・劇団☆新感線の企画・製作・運営を手掛けるほか、映画館で劇団☆新感線のお芝居を上映するゲキ×シネ (<http://www.geki-cine.jp>)、演劇 DVD 専門のオンラインショップ「イーオシバイドットコム (<http://www.e-oshibai.com>)」などを企画・運営している。

また 2012 年からは演劇動画ニュースサイト「エントレ (<http://entre-news.jp>)」を立ち上げ、クォータースターコンテストと共に運営中。

**【本件に関するお問合せ】** 株式会社ヴィレッジ 森脇・長谷川・山谷  
 〒160-0022 東京都新宿区新宿 3-8-8 新宿 OT ビル 7F  
 TEL / 03-5361-3031 FAX / 03-5361-3032 E-MAIL / [cs\\_info@entre-news.jp](mailto:cs_info@entre-news.jp)